

平成 28 年 11 月 14 日

各 位

福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目 2 番 8 号
 株式会社 アイフリークモバイル
 代表取締役社長 上原 彩美
 (コード番号: 3845 JASDAQ)
 問い合わせ先 取締役兼管理部長 紀伊 克彦
 電話番号 092-471-5211 (IR)
 U R L <http://www.i-freek.co.jp/>

業績予想の修正及び営業外費用の計上に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表しました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、同期間において営業外費用を計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回公表予想 (A)	574~600	△16~2	△18~0	△23~△5	△1.95~△0.43
今回公表予想 (B)	740~800	△6~14	△15~4	△19~1	△1.48~0.08
増減額 (B-A)	166~200	10~12	3~4	4~6	—
増減率 (%)	28.9~33.3	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	512	△9	△6	△97	△8.27

2. 修正の理由

当社は、事業の収益性改善及び財務基盤強化に向けて、採算性を重視したプロジェクト運営及び新たにコンテンツ・クリエイター・サービス事業（以下「CCS」という。）の強化に取り組んでおります。不採算プロジェクトを撤退し、採算性の良いモバイルコンテンツ事業及び CCS 事業に経営資源を再配分し、経営効率を高め全体最適化を進めております。

当期第2四半期よりCCS事業が順調に稼働したことに加え、全社的な業務の効率化及び原価の低減等による費用の削減効果が現れており、単月営業損益の黒字化を達成いたしました。今後、第1四半期の累積損失解消に向けて、第3四半期以降におきましても売上高及び各種利益は、当初の業績予想を上回る見込みとなることから、業績予想数値を修正することいたしました。

なお、当社は業績予想数値をレンジ形式にて開示しておりますが、当社といたしましては、レンジの上限数値を目指すべき数値と認識しており、引き続き、コンテンツ事業におきましては、効果が期待できるキャンペーン等の実施や効果的な広告施策の展開及びCCS事業の安定稼働を進めてまいります。

3. 営業外費用の内容

当社は、平成28年9月26日を払込期日とする第三者割当による株式の募集及び同日を割当日とする新株予約権の発行を行いました。本件募集及び発行に係る書類作成諸費用、弁護士費用、登記費用、割当予定先調査費用、新株予約権発行価額評価費用といたしまして、株式交付費3,189千円、新株予約権発行費3,602千円を営業外費用として計上するものであります。なお、本件営業外費用につきましては、上記の業績予想数値の修正に織り込んでおります。

以 上